

野沢中学校生徒指導だより

佐久市立野沢中学校生徒指導係

【トラブルに巻き込まれない・コロナウィルスに感染しない連休に】

5月1日(土)～5月5日(水)にかけてゴールデンウィーク中は、新学期スタートからの緊張感が解け、一息つける時ですが、同時に気がゆるみがちな時期でもあります。

佐久地区は大型店等が多く、東信管内でもにぎやかな場所に入ります。他の地区からもこのにぎわう雰囲気を求めて、様々な人達が佐久平駅周辺中心に集まってきて、密集地帯となります。そこに何も目的もなくぶらついているとトラブルに巻き込まれたり、コロナウィルスに感染したりする可能性があります。また、誘惑に負け、万引き、喫煙、飲酒など法律等に触れる行為をしてしまう可能性もあるかもしれません。自分が被害者や加害者にならないよう、言動に十分注意して下さい。5月からは1年生も部活動が始まり、この連休中も大会等が計画されている部もあります。体調を整えて臨めるようにしましょう。また学習の課題等も出されています。やり残すことのないよう計画的に学習していきましょう。野沢中生として、「文武両道」を大切にして下さい。

連休の過ごし方 保護者の方と一緒に確認しよう。

1 目標

- ① 家族の一員としての役割を自主的に計画し実行する。
- ② 健康に注意し、積極的に体を鍛える。部活動の練習がある場合は積極的に参加する。
- ③ 計画的に学習し、連休明けの授業に備える。
- ④ 他人に迷惑をかけたり、誘惑に負けたりしない。
- ⑤ 不要不急の外出を控え、自分の行動に責任を持つ。

2 学習

- ① 今までの学習を振り返り、理解を確実なものにする。
- ② 自分で計画したことは、必ずその日の内に終わらせる習慣をつける。

3 外出(佐久地区生徒指導申し合わせ事項を含む)

- ① 目的、行き先、同伴者、帰宅時間などはっきり家人に告げてから出かける。
- ② 学区外に出るときは、保護者の承諾を得てから出かける。
- ③ 次の場合は、休み前に学級担任に連絡する。
 - ・登山などで、危険を伴う場所へ行くとき。
 - ・県外や海外へ出かけるとき。
- ④ 夜の外出は、家族とともにする。
- ⑤ 友人の家には宿泊しない。また友人を宿泊させない。
- ⑥ 飲食店、ゲームセンター、カラオケボックス、映画館などの各種遊技場へは生徒だけでは行かない。
- ⑦ 見知らぬ人の誘いにはのらない。
- ⑧ 自分や友達の電話番号、携帯の番号・メールアドレス等を、安易に他人に教えない。

4 交通安全

- ① バイク、自動車の無免許運転は絶対しない。
- ② 自転車は、交通ルールを守り二人乗りなどしない。また、一時停止を守り必ずヘルメットを着用する。

★次の事柄については特に注意する。

- ① 危険なところでは、釣りや川遊びをしない。
- ② 万引き、飲酒、喫煙、無免許運転は、絶対にしない。
- ③ お金は計画的に使い、友人同士での金銭の貸し借りは絶対にしない。(人の集まる場所や気持ちが開放的になる地域のイベント等には基本的に行かないことが望ましい。)

ここ数年、トラブルの原因の多くが携帯やスマホ、音楽プレーヤー、携帯ゲーム機などで行われている LINE などの SNS に関わるものです。本校では、使う目的が明確でない状況では、「持たないことが望ましい」というスタンスで各ご家庭にお願いをしていますが、大人の知らないところで交流が始まり、見えないところでトラブルになり、気づいたときには大きな問題になってしまうといったケースがみられます。持たせないというご判断や、持たせたからには正しい使い方の指導や管理をするなど、ご家庭でもお願いしたいと思っております。

【保護者の皆様へ】

連休中の過ごし方を載せました。お子様がコロナウィルスに感染したり、トラブルに巻き込まれたりしては大変です。窮屈に思われる部分もあろうかと思いますが、ご理解・ご協力をお願いします。お子様と一緒にご確認いただき、どうか安全で充実した連休になりますようご指導をよろしくをお願いします。万一事故等にあたり、入院したりした場合は、学校もしくは佐久市教育委員会に速やかに連絡する。

★緊急連絡先

野沢中学校 0267-62-0360

連絡が付かない場合は

5月1日～5の間→佐久市教育委員会学校教育課（佐久市役所宿日直）

→ 62-2111

野沢中学校 生徒指導係 松岡 智恵子

【交通安全について】

4月8日（木）に交通安全教室が実施されたことは記憶に新しいと思います。あれから約2週間。交通安全に対する意識は向上しているのでしょうか？ 社会の一員として交通ルールを守り人に迷惑をかけないで登下校しているのでしょうか？ ゴールデンウィーク前ということもあり、再度交通事故防止に向けた意識を高めていってほしいと思います。

★佐久警察署生活安全課より★

○毎日交通事故が発生している

- ・事故のほとんどが佐久市で起きている。
- ・事故がいちばん多い場所は、交通量も人の出入りも多い「佐久平」である。具体的には、国道141号線イオン交差点～ヤマダ電機までの区間で一番多くの事故が発生している。交通安全に特に気を付けて生活してほしい。

○自転車事故が多く発生している

- ・自転車も車である。皆さんはどう思っているかは別として、社会では「車」としている。
- ・どんなに小さな道でもそこは道路である。自転車は車であるから、交通ルールを守るのは義務である。（例えば、一時停止、スピードの制御、安全確認）
- ・「人」と「自転車」では、「自転車」が注意する立場にある。事故があった場合、自転車のドライバーが「被疑者」になる。他人事としないで、「いつか自分も・・・」という気持ちでいてほしい。だから、自転車のスピードをゆるめ、人や車が「出てくるかもしれない」と危険を予測できるようになってほしい。

○登下校時に注意。車とぶつかる事故が多い

- ・車の運転手が、「大丈夫？」と言ってそのまま去ってしまうケースが増加している。もし、車と接触したら、すぐに警察・学校・お家の方に連絡を入れるようにすること。
→ 後々事故が発覚すると、警察とのやりとり（調書作成）に時間がかかる。また、車と接触した直後は身体に異変がなくても、後になってから身体が痛くなったり後遺症が残ったりすることもある。

○その先に何があるのか予測する

- ・社会の一員として、中学生は交通ルールを守る義務がある。
- ・自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用する。→自分の命を守る。